

特別展

古代エジプト・ふしぎ発見！

—ナイルの贈り物と秘められた物語—

Rediscovering the Mysteries of Ancient Egypt:
The Gift of the Nile and its Hidden Story

会期 : 9.9[火]~10.19[日]

休館日 : 月曜日(祝日の9月15日、10月13日は開館)

開館時間: 9時30分~17時00分(入館は16時30分まで)

観覧料 : 一般1,400円(1,200円)、大学生1,200円(1,000円)

主催 : 下関市立美術館、毎日新聞社、tysテレビ山口

助成 : 一般財団法人 自治総合センターコミュニティ助成事業

※()内は平日料金 ※18歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料 ※下関市内在住の65歳以上の方は、半額 ※身体障害者手帳、精神障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳(障害の程度が項症)をお持ちの方は無料

tys テレビ山口 開局55周年記念

展覧会のみどころ

(1) 「生活」「信仰」「埋葬」などの切り口から約 280 点を展示

古代エジプトのユニークな美術工芸品の数々、ミイラを収めていた棺や副葬品、装飾品などの資料を紹介します。

(2) 下関・岡山とエジプトの意外な結びつきに注目

下関市立美術館と岡山市立オリエント美術館の共同企画により、特色ある中国地方の古代エジプト・コレクションを発信します。

(3) 教育普及イベント・五感を通じた体験の充実

- VRを用いた体験型イベントで、古代エジプト遺跡をまわります。
- 他館で開催し、好評だった香り作りのワークショップ「ミイラ作りの香りづくり」を実施。
- 「ミイラ作りの香り」を嗅げるコーナーを展示室に設置。
- エジプトにちなんだオリジナルな創作ができる関連イベント&オープンアトリエを開催。

展覧会について

古代エジプトの古美術品が日本に初めて伝わったのは、明治時代のこと。以来、エジプト文明は私たちを魅了し続けてきました。本展は、古代エジプトのユニークな美術工芸品の数々、ミイラを収めていた棺や副葬品、装飾品など合わせて約 280 点を、「生活」「信仰」「埋葬」といった切り口から紹介します。考古学的調査の成果も踏まえながら、古代エジプトの人々のくらしや独特の信仰、造形美術を間近にお楽しみいただけます。下関のある中国地方は、古代エジプト・コレクションの知られざる「宝庫」でもあります。100年あまり前、日本に古代エジプトを紹介した人々の活動にも、収集品や記録資料から光を当てます。中国地方のエジプト・コレクションを起点に、古代エジプトのふしぎを発見する旅に出かけましょう！

出品:大原美術館、岡山市立オリエント美術館、久米美術館、下関市立美術館、高梁市成羽美術館、東海大学文明研究所、東京国立博物館、東日本国際大学エジプト考古学研究所、横浜ユーラシア文化館、早稲田大学考古資料館、早稲田大学會津八一記念博物館、MIHO MUSEUM 他



五感を通した体験

ミイラ作りに使われた香りを嗅げるコーナーを展示室に設置します！好みの香りを見つけてください。

①セティ・ネチェル 神の香り

～無事に来世に到達すると包まれる理想の香り～

②アנק 生命

～死者に捧げられた花輪の香り～

③ブルーロータス ～沼地より出で来る汚れなきもの～

原初の水ヌンから咲き出る花。「芳香の主」ネフェルテム神の象徴。
古代エジプトの数多くの出土品にその姿を見ることができる。



図録販売のお知らせ

展覧会にあわせて図録を刊行しています。

作品カラー図版 257 点に加え、学芸員による解説、論考を掲載しています。

さらに、日本におけるエジプト考古学の第一人者として知られている吉村作治氏の特別寄稿「日本におけるエジプト考古学のスタート」も掲載！是非お手にとってご覧ください。

価格 : 1900 円 (税込)
判型 : A4 変形判
ページ数 : 96 ページ



関連催事

① 担当学芸員による美術講座

日時	10月4日(土) 11時00分～ ※約1時間	場所	講堂	参加費	無料 ※当日の観覧受付が必要
タイトル／講師	「近代のコレクターたちと古代エジプト、そして下関」／ 渡邊祐子（下関市立美術館）				

② VRで古代エジプト体験！

申込は終了しました

日時	10月13日(月・祝) 10時30分～ ※約1時間	対象・定員	小学生 20名 ※抽選 ※低学年の方は、保護者同伴
内容	学芸員がファシリテーターとなり、展示室にある作品が持つストーリーを一緒に考えます。		

※指定のアプリをダウンロードしたスマートフォンの持参が必要です。

③ 当館学芸員によるショート・トーク

日時	会期中の毎週木曜日 10 時～、14 時～ 各日 2 回 (15 分程度)		
場所	展示室	参加費	無料 ※当日の観覧受付が必要

広報画像

- ・画像使用に際しては、キャプション及びクレジットの表記をお願いします。
- ・紙面の都合で表記できない情報がある場合は省略可能ですが、**所蔵元とクレジット表記（指定があるもの）は必ず併記**してください。
- ・画像の部分使用やトリミングをする場合、作品名の後に（部分）と明示してください。
- ・画像の改変に当たる処理はご遠慮ください。

NO	画像	キャプション、クレジット
1		ネスコンスとイシスエムアクビトのシャブティ エジプト、ディー・アル＝パフリー出土 第三中間期第21王朝（前1069-945年） ファイアンス 岡山市立オリエント美術館蔵
2		人型木棺蓋頭部 エジプト、テーベ 第三中間期第22王朝（前945-715年頃） 木、彩色 岡山市立オリエント美術館蔵
3		カルトナーージュ棺（部分） エジプト プトレマイオス朝時代（前305-30年頃） 亜麻、プラスター、彩色 岡山市立オリエント美術館蔵
4		ハヤブサ像 エジプト 末期王朝時代（前664-332年頃） 木、彩色 岡山市立オリエント美術館蔵
5		權船 上エジプト 中王国時代（前2055-1794年頃） 木、彩色 東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives
6		ビールの醸造とパン作り 上エジプト 中王国時代（前2055-1794年頃） 木、彩色 東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives
7		供物を運ぶ人 上エジプト 中王国時代（前2055-1794年頃） 木、彩色 東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives
8		人形棺蓋片 カルトナーージュ 第3中間期 東海大学文明研究所（鈴木コレクション）蔵
9		ホルス神の眼を捧持するヒビ像 末期王朝-プトレマイオス朝時代初期 木、布、青銅 東海大学文明研究所（鈴木コレクション）蔵
10		サンダル 新王国時代以降 パピルス繊維 東海大学文明研究所（鈴木コレクション）蔵

NO	画像	キャプション、クレジット
11		ペンダント 新王国時代（前1550-1069年頃）と推定 水晶、紅玉髓、ラピスラズリ、トルコ石、金 MIHO MUSEUM蔵
12		猫（バステト）像 末期王朝-プトレマイオス朝時代（前664-前30年頃） 金、銅合金 MIHO MUSEUM蔵
13		魚形容器 新王国時代・第18王朝（前1550-前14世紀）と推定 ファイアンス 高梁市成羽美術館（児島コレクション）蔵
14		ベス神形容器 末期王朝時代・第26王朝（前664-前525年頃）と推定 エジブシヤンプルー MIHO MUSEUM蔵
15		人形棺断片 新王国時代・第19-20王朝 木、彩色 高梁市成羽美術館（児島コレクション）蔵
16		かがんだ姿の男性の浮彫 新王国時代・第18王朝（前1351-前1334年頃） 砂岩、彩色 早稲田大学會津八一記念博物館蔵
17		シャブティ エジプト 陶、木、彩色、テラコッタ・着色 下関市立美術館蔵
18		ホルス神像 エジプト 末期王朝（BC664-332年頃） 銅合金 下関市立美術館蔵
19		アヌビス神像 第3中間期-末期王朝時代（前945-332年頃） 木、着色 下関市立美術館蔵
20		護符（ウジャト） エジプト 末期王朝時代（前664-前332年） 陶 下関市立美術館蔵

下関市立美術館

Shimonoseki City Art Museum

（担当：渡邊・久光）

〒752-0986 山口県下関市長府黒門東町1-1

TEL. 083-245-4131 FAX. 083-245-6768

E-Mail kibijuts@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

HP <https://www.city.shimonoseki.lg.jp/site/art>

詳細はHPへ！

下関市立美術館